

阿づまの光

A Z U M A N O H I K A R I



信仰と苦心と努力に比例して
すべてのことは出来るなり
【尊師 出口日出磨】

大本歴史資料館に期待すること

大本総代 嶋貫 光喜

綾機神社ご造営の意義については、教主さまをはじめ多くの先生方からお聞きになり、信徒の皆さま方には充分理解されているものと思いますので、私は「大本歴史資料館」について、私なりの希望を交えて、考えてみようと思います。

歴代教主さま、教主補さま、そして道統を継がれた現教主さまのお作品が展示される展示エリアによって、拝観に訪れた人々はその素晴らしさに感動することでしょう。また順路を進み、歴史エリアによって「大本とはいかなるところなのか」という疑問に答えるように、遠く神代の天地創造から現在に至る歴史が展示説明されることになるのではないのでしょうか。

国祖国常立命さまの統治時代、ご退隠の経緯。そして国祖ご退隠後乱れた世界の窮状を救う為に降臨された多くの神々が、われわれ人間に教えを開き導かれました。しかし、その教えは人々の誤解や勝手な解釈によって争いの引き金ともなり、戦争や他民族の迫害、弾圧といった過ちを引き起こしました。大本歴史資料館はそうした過ちを大本の教えに照らし、開祖さまを筆頭に歴代教主、教主補さまの思いを正しく理解出来るよう伝えることで、直日の御霊にお力を頂き、「反省と許し」と「理解と和合」へと導く為の施設であると思うのです。まさに、稚姫岐美命さまの救いの神業の実践場所として機能を発揮する、平和な世界「みろくの世」の実現の為の礎であり、発信の中心地になると思うのです。

綾機神社と大本歴史資料館は一体不離の関係にあり、神社ご造営と同時に歴史資料館も建設されるよう、私たち大本信徒が丸となって「綾の郷整備事業」にご奉仕すべき時であると思います。

大本歴史資料館に、素晴らしいお作品の展示と共に充実した歴史資料説明展示がなされ、世界中から訪れた人々に大きな感動と喜びを与え、大本の教えや芸術文化、歴史や考え方に触れ、世界平和への大きな力、エネルギーとなり広がって行く事を期待しています。

教主さまお作 灰釉茶碗 「二名島」
砥部土／金電海大和島松釉、金電海大和島梅釉掛分



7月の月次祭を執行

7月の東光苑月次祭は7月14日午前10時30分から、齋主・椎野恭三祭務課長のもと執行され、240人が参拝した。写真左上。祭員は神奈川主会が、伶人は二弦の会関東支部、大本神諭拝読は佐藤榮栃木主会長が担当。東光庵では、添釜がかけられ、千葉主会が担当した。写真左下。

祭典後、橋本伸作東京宣教センター長があいさつを述べた。その後、能舞台で東京主会夏期学級参加者による愛善歌「基本宣伝歌」が奉納された。写真下。

なお、直会時には青年部によるコーヒーバザーが、1階ロビーでは小物販売など直心会茨城連合会によるバザーが行われた。写真左下。

また、7月13日～15日の3日間にわたり東京主会夏期学級が大本東京本部を会場に開催された。



東京主会夏期学級参加者による 愛善歌「基本宣伝歌」

自己を見つめる集い

自己を見つめる集い（鎮魂と浄書）が6月29日午後1時30分から大本東京本部を会場に開催され、一般参加者8人を含む13人が参加した。

参加者は、神前礼拝、鎮魂の解説を受けた後、『信仰覚書』の拝読を聞きながら鎮魂。その後、静かに30分ほど瞑想をしながら浄書。続く浄書では解説を聞いた後、墨をすり、毛筆で「おほもとしんゆ」または「感謝祈願詞」を浄書した。写真。研修会終了後、薄茶の接待を受けた。



東光苑オンライン講座

9月25日（水）19:00～

大本の南米宣教 ～南米宣教100年に思う～

講師：浅井 清高（亀岡宣教センター内事部長・元南米派遣宣伝使）



南米に大本のみ教えが伝わって今年で100年を迎えます。苦しい移民生活を支えた信仰心、世界を良くしたいという情熱は、世代を超えて受け継がれています。6年間のブラジル赴任生活を踏まえ、今思うことをお話しいたします。

大本東京本部ホームページをご覧ください！

9月 東光苑祭典・行事予定

8日（日）午前10時30分

東光苑月次祭（長寿祈願祭・交通安全祈願祭
秋季合同慰霊祭）

11日（水）午後7時

全国一斉世界平和祈願祭

21～23日（土～月）

東光苑大道場修行

23日（月）午前10時30分

三代教主毎年祭（34年）

25日（水）午後7時

東光苑オンライン講座（配信）

講師 浅井 清高

（亀岡宣教センター内事部長・元南米派遣宣伝使）

教本1～3級認定講習会

～み教えを正しくお伝えするために～

※1日開催となります

日時 10月20日（日）午前9時から
教本3級認定コース 午後5時まで
教本2級認定コース 午後4時まで
教本1級認定コース 午後4時40分まで

会場 大本東京本部・東光苑

対象者 大本信徒

- ・実践リーダー教本「初級編」を使用
教本3級認定コース…当講習会に初めて参加の人
- ・実践リーダー教本「中級編」を使用
教本2級認定コース…「教本3級」取得済みの人
教本1級認定コース…「教本2級」取得済みの人

参加費

1,000円（昼食、資料代を含む）
※実践リーダー教本
（「初級編」525円、「中級編」734円）
をお持ちでない方は別途ご購入いただけます。

申込先

東京宣教センター愛善宣教課（担当・西山）
Mail k-nishiyama@oomoto.or.jp
Tel 03-3821-3701
Fax 03-3821-5283

締切

10月13日（日）